

# ごまがみ

広報

平成7年



シンボルマーク

12.15 No.845

人口と世帯

12月1日現在 ( ) 内は前回比、男23,889(+17) 女26,478(+39) 計50,367(+56) 世帯17,257(+18)



冬道の安全は

スピードダウンとゆとりから

12月1日から12月25日までの冬道の交通安全運動の一環として、交通安全啓発のための車両パレードが12月6日に実施され、各団体等の車両22台が警察署を出発し、市内一円を巡回し冬道の安全運転を呼び掛けていました。

# 首都圏で活躍中の方に

## 「津軽親善大使」を任命

市が任命する「津軽親善大使」の認証式が、十月二十二日東京銀座の第一ホテルで開催されました。

大使は、当市に愛着を持ち、かつ、観光・産業・行政などの推進に積極的な当市出身者、当市に縁のある方の中から津軽親善大使選考委員会において選考推薦され、承諾いただいた方で現在、首都圏で活躍されている大学教授や歌手、俳優、会社社長、同窓会支部長等四十二人が選ばれました。

佐々木市長が、「小さな世界都市をめざして、町づくりを進めており、小さくてもキラリと光る都市形成のために皆さんのご協力をお願いしたい」とあい



さつし、特産ひば製の認証楯が大使一人ひとりに手渡されました。

これに対して、葛西美那子さん（新都市新宿PR委員会）が大使宣言を行いました。

また、辻茂東京工業大学名誉



教授（前青森職業能力開発短期大学校長）が「五所川原市に想いを寄せて」と題して講話をしました。

引き続き歓迎の宴にうつり、活発に情報交換を行いました。

大使は今後、ふるさと大使としてそれぞれの活動分野においてボランティアにより情報提供

及び提言、当市のPR等をしていただくこととなります。

### 津軽親善大使宣言

今、日本はバブル崩壊以来、不況の波にもまれながらも二十世紀を模索しております。そんな中で、人々は心の豊かさを求め地方やふるさとに目を向けるようになってきております。

私たちのふるさと五所川原には、古くから受け継がれてきた文化や、心をなごませる豊かな自然、あたたかい人情もありません。

りんご、干し餅、ごしよぼたる。けの汁、ジャッパ汁、うまい酒。虫おくり、火祭り、ねぶたに太鼓。赤いりんごの並木道。きれいな姉ごに岩木山。……なんぼしゃべてもきりねきや。

私たち津軽親善大使は、ふるさと五所川原のイメージアップにつとめ五所川原の発展のために、津軽の「じよっばり」「もつけ」ぶりを有効的に活用し、微力ながらも「ちやかす」といわれない程度の努力をし、五所川原の「二十一世紀の夢の実現」のパイオニアとして協力することを約束し、宣言いたします。

平成七年十一月二十二日  
津軽親善大使代表  
葛西美那子

## 「音と光の祭典」イルミネーション点灯

十一月二十八日、北国の寒い夜を光によって魅力ある景観と活力ある街につくり変えるイルミネーションの点灯式が大町旧ロータリーでおこなわれました。

式には北風吹くなか、五所川原幼稚園の園児も参加して、大きなモミの木を囲んでクリスマスソングを合唱してくれました。



このイルミネーションは大町、本町、布屋町の街路樹やアーケードを利用したり、また、中央通りのビルの壁面を利用して五所川原市観光協会が設置したもので、道行く人々に華やかな雰囲気を与えてくれます。時間は午後五時から十時まで、来年一月末まで点灯されます。

## 年金標語で最優秀賞

県では「年金」をより身近に感じてもらうとともに、年金制度への参加意識を高めてもらうと、県民の皆様から標語を募集しました。

今年で二回目となる年金標語の募集には、県下全域より四百七十七点もの応募があり、審査の結果最優秀賞に市内烏森の山内良一さんの作品「二十歳の設計 老後に生きる 国民年金」が選ばれました。



最優秀賞に選ばれた山内さんの作品は、これからの国民年金の広報活動に広く活用されるということです。

# 住みよい環境づくり 入選作品表彰

平成七年度の住みよい環境づくり入選作品表彰式が十一月九日、働く婦人の家で行われまし  
各部門で入賞された方は、次の  
児童生徒の皆さんです。

## 標語の部

### 特別賞

兼平 和佳 (南小六年)  
齊藤 久子 (東小五年)  
小田桐洋子 (五三中一年)

### 金賞

池田 裕貴 (中央小六年)  
中村 慧 (五三中一年)  
木村 千春 (五四中一年)  
藤森 仁文 (五四中一年)

### 銀賞

竹谷 知晃 (藻川小五年)  
秋田谷玲奈 (南小六年)  
長谷川光弘 (五三中一年)  
澤田 瑠華 (五四中二年)

### 銅賞

小笠原里香 (東小六年)  
小林 妙子 (南小六年)  
齊藤 諒 (中央小四年)  
工藤 晃輔 (中央小四年)  
栗田亜由子 (五三中一年)

## ポスターの部

### 特別賞

平山 賀子 (南小六年)

### 金賞

新谷 実佳 (中央小五年)  
太田 晴子 (五小五年)

### 銀賞

木村 友紀 (中央小四年)  
齊藤 諒 (中央小四年)  
藤田 宗世 (中央小六年)

### 銅賞

森山 祥子 (中央小三年)  
葛西 沙織 (中央小二年)  
野呂 麻美 (中央小三年)  
平山 和幸 (中央小四年)

## 作文の部

### 特別賞

斎藤悠里佳 (東小四年)

### 金賞

笠井 明久 (五四中二年)

### 銀賞

宮越久美子 (中央小六年)  
大村和賀子 (五一中二年)  
小野 貴博 (五四中一年)

### 銅賞

竹谷 飛鳥 (藻川小五年)  
夏坂 和史 (五一中二年)

奈良 美紀 (五三中一年)  
古川美由紀 (五四中二年)

### 銅賞

伊藤 雄司 (五一中三年)  
館山 奈緒 (五一中三年)  
蒔苗 知美 (五三中一年)  
長尾 憲 (五四中一年)  
宮腰絵美子 (五四中二年)

## 習字の部

### 特別賞

小笠原洋平 (中央小五年)

### 金賞

外崎 聡子 (五四中三年)  
富士 怜奈 (東小四年)  
長内 俊之 (五小六年)

### 銀賞

富田 崇子 (五三中一年)  
千田ありす (沖飯詰小五年)  
中嶋 剛大 (五小三年)  
菅野 里奈 (栄小四年)  
沢田 香織 (南小六年)  
松下 亜美 (五四中三年)

### 銅賞

小笠原貴康 (東小四年)  
久末 直樹 (栄小五年)  
今 孝夫 (南小三年)  
一戸 卓 (南小六年)  
宮越久美子 (中央小六年)  
松森 清華 (五三中一年)  
佐藤 英美 (五三中一年)  
安田真樹子 (五四中三年)

# 第三十五回 県下 短歌大会を開催

五所川原短歌会は十一月五日五所川原市民総合文化祭第三十五回県下短歌大会を市公民館で開催しました。大会には七十名が出席し、宿題A「風」、B「宗教」と席題「五十年(戦後)」で総合点を争い、結果は次のとおりとなりました。

開米 藤枝 (五所川原)  
八位 十二点  
東奥日報社賞  
安田 溪子 (青森)

九位 十二点  
陸奥新報社賞

佐藤 達郎 (青森)

十位 三橋哲也 十一位 福田和子 十二位 須藤まさえ 十三位 山形礼子 十四位 関喜代栄 十五位 平山清世 十六位 下山チエ 十七位 田戸岡珠翠 十八位 藤田哲三 十九位 葛西しみえ 二十位 小杉伴子

席題賞  
開米 藤枝 (五所川原)

前橋一二子 (青森)  
三位 十五点  
教育長賞  
中村 栄 (黒石)  
四位 十点  
五商工会議所会頭賞  
小寺粕太郎 (中里)  
五位 十四点  
文化振興会議会長賞  
市田 きく (木造)  
六位 十三点  
市観光協会会長賞  
横山 祥子 (弘前)  
七位 十三点  
県歌人懇話会長賞

「赤いりんご」の  
商品化に尽力

生活改善グループ  
連絡協議会に

新農林水産業賞

市の新農林水産業賞表彰式が十一月二十四日に市長公室で行われ、市生活改善グループ連絡協議会(上見キヌ会長)が受賞しました。



市生活改善グループ連絡協議会は、より豊かな生活をめざし

農村女性でグループを結成し、これまで、グループ活動で得た衣・食・住の知識や技術を地域へ広め、生活向上や住みよい環境づくり等に努められ農村地域の活性化のため尽力されており、平成四年には、その活動が認められ生活改善実績発表大会の県代表に選ばれています。

さらには、農産物の有効活用と加工にも精力的に取り組み、特に市特産の「赤いりんご」の果肉や花等の赤さに着目し、現在、長橋加工センターにおいて商品化されている「赤いりんごジャム」を開発するとともに「赤いりんごの花茶」の加工にも成功、市特産品の一つに数えられており、「赤いりんご」を活用した加工品の特産化に先導的な役割を果たしています。

## お年寄りに 洋食プレゼント

十一月三十日、(社)全日本司厨士協会北部地区・青森県本部五所川原班(木立維新班長、会員数二十名)が養護老人ホームくるみ園を慰問し、「お楽しみ夕食会」を開いてくれました。

十一回目を迎えた慰問会は毎年恒例となっており、五十名の入園者も心待ちにして、準備の間にも食堂に顔をのぞかせ様子を伺いに来ていました。今回の八名のコックさんは一心亭、藤吉郎、ホテルサンルート五所川原店、五松苑の代表の方で下ごしらえした食材と食器を持参し、短時間のうちにハンバーグやお寿司など六品の美味しい料理を作ってくれました。また、食後にはお菓子のハンザワからのおみやげもあり、楽しい夕食の一時を過ごしました。



## 仮称・石岡5号橋 愛称「エルム大橋」に決定

来年三月完成予定の仮称・石岡5号橋の愛称を全国公募したところ、二千二百五名の応募があり審査の結果、市内長富字鑽石の学生齊藤寿さん(一九)からの愛称「エルム大橋」に決定しました。



この橋は仮称エルムの街と市街地を結ぶ市道石岡5号線(ムッシーロード)に架かる延長三七・一メートルの橋で、歩道が二層式で市街地を眺めることができます。

齊藤さんの愛称のほか、「赤いりんごの橋」「ムッシーブリッジ」などがありました。最終的に「エルム大橋」が優秀賞に選ばれ、齊藤さんには賞状と副賞十万円が贈られました。

## 善意の花かこ

— どうもありがとうございます —

- ◎五所川原市社会福祉協議会へ
- 五所川原市生活学校(三橋さと子代表) 二万円。
- 五所川原工業高等学校 情報技術科一年 二万二千九百九十二円。
- 桜庭ミヨさん(鶴ヶ岡字鎌田二八五) 四千五百円。
- 中嶋美津子さん(中平井町七一) 一万円。
- 菊池勝江さん(みどり町六丁目) 車椅子一台。
- ◎五所川原市立図書館へ
- 飛鳥のぶさん 寄贈(十万九千六百円分の新刊図書)。
- ◎五所川原市美術館建設促進期成会へ
- スナック「誠」(代伝法谷誠子さん(川端町六一五)) 十万円。
- 浜田ちかさん(上平井町一〇四) 五万円。
- ◎養護老人ホームくるみ園へ
- 鶴ヶ岡小学校(平沢幸康校長) 五年生、六年生 三十三名 慰問(劇と歌、寄贈(ティッシュカバー五十個))。
- 五所川原民謡二ユ一盛会(長尾武一代表) 一行 慰問(名歌と踊り)。
- 青森県日蓮宗社会教化事業協会(遠光寺住職 江利山義隆会長) 慰問(法話、寄贈(お菓子六十二箱))。

## 平成8年 五所川原市 合同除厄祈願祭 参加者募集

- ▷対象者
  - (男) 昭和30年4月2日～昭和31年4月1日生まれの方
  - (女) 昭和39年4月2日～昭和40年4月1日生まれの方
- ▷と き 平成8年2月11日(日) 13時より
- ▷と ころ 市中央公民館
- ▷会 費 (男) 11,000円  
(女) 10,000円  
(祈願だけの方は、男女とも6,000円です)
- ▷申し込み方法  
事務局まで直接申し込んでください。尚、申込後事務局より会費の振込依頼書を発送致しますので、指定銀行口座に振り込み願います。準備の都合もありますので、早めにお願います。
- ▷申し込み先 市役所(☎35-2111)  
下水道課(内線313) 小田桐 浩  
建築住宅課(内線332) 対馬 隆博

## 第9回

# スポーツ医事相談室開設

スポーツ選手や愛好者で、スポーツ障害や健康管理についてスポーツドクターの指導助言を受けたい方のために、次のとおり、第9回スポーツ医事相談室を開設しますのでお気軽にご利用ください。

- ▷日時 平成8年1月18日、25日(木)  
2月1日(木) 15時～17時
- ▷場所 市保健センター(市働く婦人の家)
- ▷主催 市教育委員会、市体育協会  
北五医師会
- ▷主管 市教育委員会
- ▷申し込み先 市教育委員会生涯スポーツ課内  
☎35-2111(内線570)
- ▷申し込み締め切り 平成8年1月16日(火)
- ▷その他 1)相談料は無料です。  
2)事務局に申し込み用紙がありますのでご記入のうえ、提出してください。

## 初心者スキー講習会

- 日時 平成8年1月15日(月)  
10時から15時まで
- 場所 勤労者野外活動施設  
(狼野長根公園)
- 受講資格 小学生以上 受講無料
- 講師 五所川原市スキー協会指導員
- 申し込み締め切り  
当日9時30分まで
- その他 スキー用具、昼食各自持参  
(貸スキー有料)
- 申し込み先 勤労者野外活動施設(月曜休館日) ☎29-3631

## 平成8年 新年名刺交換会

- ▶日時 平成8年1月1日(月) 11時
- ▶場所 ホテルサンルート五所川原2階
- ▶会費 3,000円(申し込みと同時に納入ください。)
- ▶申し込み締め切り 12月22日(金)
- ▶申し込み先 市総務課または五所川原商工会議所
- ▶主催 五所川原市  
五所川原商工会議所  
市内農業協同組合懇談会

# お知らせ

## 農業委員選挙人名簿を作成 有資格者はもれなく申請を!

市農業委員会では、農業委員の選挙人名簿を作成します。これは法律に基づいて1月1日現在で行われるものです。農家のみなさんは、「選挙人名簿登載申請書」を提出してください。

選挙人名簿の登載申請用紙は12月25日頃に行政連絡員(旧市内は農事実行組合長)を通じて各農家に配布します。

農家のみなさんは、その用紙に記入のうえ1月10日までに行政連絡員(または農事実行組合長)にお渡しください。

### ▷選挙資格のある人

- 市内に住所があり、10アール以上の農地を耕作している世帯で、年間60日以上耕作に従事している人
- 昭和51年4月1日以前に生まれた満20歳以上の人で、農家世帯と同居している親族(6親等内の血族配偶者、3親等内の姻族)
- 10アール以上耕作している農業生産法人の組合長または社員(年間60日以上耕作に従事している人)

### ▷記入事項

- ①申請者の住所、氏名(押印してください)
- ②耕作面積
- ③選挙権のある世帯員の氏名、続柄(世帯主からみた続柄を記入)
- ④生年月日

▷平成8年は農業委員の任期(3年)満了に伴う選挙が行われますので、選挙資格のある農家の人はもれなく記入のうえ提出してください。

▷申請用紙が配布されなかったり、記入上不明な点がありましたら市農業委員会(内線242・243番)へご連絡ください。

## 市税の納期

- ▷市(県)民税第4期納期限  
12月28日
- ▷国民健康保険税第6期納期限  
12月28日



市内8館の児童館では、毎日子ども達が元気一杯遊んでいます。学校とはひと味違った仲間づくりが行われ、遊びを通して人に対するやさしさ、思いやりを学んでいます。

しかし、市内には児童館のない地域もあります。児童館の楽しさを多くの子ども達に体験させたく、児童館のない地域に出向き遊びを行う「青空児童館」（移動児童館）をスタートさせることにしました。

1回目は中央小学校学区の学童を対象に下記の通り行います。友達同士誘い合ってください。

- ▷とき 1月7日(日)
- ▷ところ 市中央公民館
- ▷日程

9:00	受付
9:30	開会
10:00	遊びスタート オセロ大会、プラバン工作、フェルト手芸、わごむてっぼう、紙芝居、トランプ、福引き
11:30	体験コーナー 棒パン作り、手話コーナー
12:30	おひる 手づくりおにぎり食べま〜す。
13:00	ゲームで遊ぼう
14:00	さようなら

- ▷参加費 無料
- ▷持ち物 名前をつけた大きめのふくろ (ジャンパーなどをいれます)
- ▷申し込み 12月20日まで中央小学校へ申し込んでください。
- ▷問い合わせ先 社会福祉協議会 ☎34-3494  
杉の子児童館 ☎29-3601
- ▷主催 社会福祉法人 五所川原市社会福祉協議会 五所川原市児童館 (あじさい・いくじ・梅泉・かいどう・杉の子・つつじが丘・ひまわり・松が丘)
- ▷協力 児童館母親クラブ

## 年末、年始のゴミ収集について

12月31日(日)～1月3日(水)まで休みとなります。

1月4日(木)より平常どおり収集いたします。

### ◎野里不燃物埋立地

12月31日(日)～1月2日(火)まで休みとなります。

※ 休み期間中は収集しませんので、絶対ゴミを出さないようお願いいたします。

問い合わせ先 市保健環境課(内線 233)

## 西北五環境整備事務組合 からのお知らせ

### ◎西部クリーンセンター (稲垣)

☎46-2141

12月30日(土) 正午まで利用できます。

1月4日(木)より平常どおりです。

※ し尿の汲み取りは早めに行ってください。

問い合わせ先 西北五環境整備事務組合

☎36-3004

## 年末年始における 犯罪及び事故の防止について

特別警戒 取締期間 < 7年12月15日(金)から > 22日間  
> 8年1月5日(金)まで

### ☆活動の重点

- 1・金融機関等対象強盗事件や、すり、ひったくり等年末年始に発生が予想される犯罪の未然防止と取締り
- 2・けん銃事犯の取締り
- 3・少年非行と福祉犯被害の防止
- 4・暴力団の取締り
- 5・交通事故の防止
- 6・雑踏事故の防止
- 7・極左暴力集団及び右翼ぐ犯者によるテロ・ゲリラの防圧検挙

### ☆広報スローガン

- \*年の暮れ みんなで防犯 明るい正月
- \*さしのべる 手のぬくもりを どの子にも
- \*締め出そう 暴力団は 街の敵

五所川原地区暴力追放推進協議会  
五所川原警察署  
五所川原地区防犯協会

# 募 集

## 市立高等看護学院 職員採用試験

- ▷職種及び採用予定人員 教務助手1名
- ▷受験資格 昭和41年4月2日以降に生まれ、看護婦学校養成所を卒業し看護婦免許を有する者、又は平成8年3月に卒業見込みの場合は同年6月末日までに看護婦免許取得見込みの者
- ▷日時 平成8年1月19日(金) 午後2時
- ▷場所 西北中央病院3階 小会議室
- ▷試験の方法 作文、面接及び書類審査
- ▷受験申し込み及び問い合わせ先 受験申し込みの「提出書類」「受付期間」等、詳しいことは市立高等看護学院(☎34-2715)にお問い合わせください。

## 放送大学青森地域学習センター 平成8年度第1学期学生募集

- ◎興味をお持ちの方、入学を希望される方には、学習方法や授業の内容を記した募集要項その他の資料を無料でお送りします。ハガキ又は電話で請求してください。
- ◎授業開始は、平成8年4月2日(火)です。
- ◆募集する学生の種類 選科履修生：1年間(2学期)在学し、自分の希望する科目を履修する学生です。\*年2学期制を採用していますが、授業はそれぞれの学期ごとに完結します。科目履修生：6ヵ月(1学期)在学し、自分の希望する科目を履修する学生です。
- ◆入学資格 18歳以上の方なら、どなたでも入学できます。(入学試験はありません。)
- ◆履修できる科目 語学・心理学・社会学・経済学・自然科学等さまざまな学問分野にわたる318科目の中から学びたい科目が履修できます。(1科目から履修できます。)
- ◆費用

区 分	入学料	授 業 料
選科履修生	6,000円	1科目(2単位)
科目履修生	4,000円	8,000円

\*印刷教材(テキスト)は、授業料に含まれています。\*学校や企業等から20名以上集団入学されますと、入学料が半額に割引きされます。

## 市の年末年始の 業務案内

～印鑑証明はお早めに～

- ◎本庁と各支所は、12月29日(金)から1月3日(水)まで休みます。  
印鑑証明などは3か月間有効期間がありますので、必要な方は年末・年始休み前を利用してください。  
ただし、本庁の収納課は、12月29日(金)午前8時30分から午後4時45分まで窓口業務を行います。
- ◎西北中央病院は、12月29日(金)から1月3日(水)まで休み、1月4日(木)から診療を始めます。
- ◎水道の故障修理の受付は、五所川原市水道事業所中央管理センター(☎34-9111)で行います。
- ◎図書館は、12月27日(水)から1月4日(木)まで図書の開覧と貸し出し業務は行いません。
- ◎三道会館は、12月28日(木)から1月3日(水)まで、中央公民館、働く婦人の家は、12月28日(木)から1月4日(木)まで一般開放を行いません。
- ◎勤労者野外活動施設(狼野長根)は、12月28日(木)から1月4日(木)まで一般開放は行いません。
- ◎歴史民俗資料館は、12月27日(水)から1月4日(木)まで休館。
- ◎収納課は、12月29日(金)午前8時30分から午後4時45分まで窓口業務を行います。

## 『五所川原市長・ 新春に語る』

～津軽中央躍動定住拠点都市～

正月テレビ番組放映

- ◆放送日 平成8年1月2日(火)
- ◆時 間
  - ・午前7時から7時15分まで  
R A B 青森放送
  - ・午前7時45分から8時まで  
A B A 青森朝日放送
  - ・午前11時30分から11時45分まで  
A T V 青森テレビ

# 会員募集



～冒険 飛翔 爽やか 華麗

今シーズン あなたは どれに 挑む～

12月23日～25日

クリスマスナイタースキー

12月26日～31日

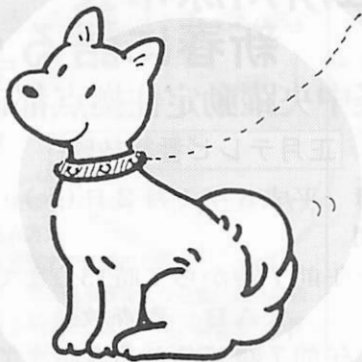
年末スキー-MANOGAMI

◇詳しくは……〒037 五所川原市みどり町8丁目4番地 スポーツオフィス 五所川原スキークラブ・五所川原市歩くスキー協会 ☎FAX33-2485  
ダイレクトイン 030-649-6091 (斉藤)  
☎34-8822 (山田電器)へお願いします。

## 郵便局からのお願い

12月20日頃から1月初めにかけて、アルバイト学生が配達にお伺いします。

慣れない配達でありますので、犬は放し飼いなどごさいませんよう、ご協力をお願いいたします。



五所川原郵便局長

◆願書受付期間 12月15日(金)～平成8年2月15日(木)《放送大学本部必着》

◆学習方法 放送教材(講義を収録したテープ)の視聴と印刷教材(テキスト)により学習します。次の中からご自分にあった学習方法が選択できます。①定時視聴=定められた授業時間割による学習(出欠は問わない) ②再視聴=各自の都合の良い日に再視聴室で個別学習 ③テープを借りて自宅で学習

◆問い合わせ・資料請求先 放送大学青森地域学習センター ☎036 弘前市本町126-1 (弘前大学本町地区内) ☎0172-38-0500 FAX 0172-38-1299 \*体験学習を随時(月曜日・祝日を除く)行っておりますのでお気軽にお越しください。

## 200ボルト電気機器使用の料理教室『200ボルトクラブ』参加者募集

▷とき 1月18日(木)、2月1日(木)、3月7日(木) いずれも時間は10時～13時まで

▷ところ 東北電力(株)五所川原営業所 2階 電化教室 (田町113-1)

▷講師 (株)電力ライフ・クリエイト青森営業所 ライフ・クリエーター

▷募集人員 15名(定員になり次第、締め切らせていただきます。)

▷教材費 1,500円(3回分)

▷申し込み方法 1月10日(水)までに、電話でお申し込みください。

▷申し込み先 東北電力(株)五所川原営業所 お客さまサービス課 ☎35-2151

## 五所川原民謡ニュー盛會 会員募集

民謡が好きで見学したい方、民謡を覚えて友達になりたい方を募集しています。

このサークルは手作りの譜面で一味違ったジャンルに取り組み、老人ホーム慰問と敬老会の集会や祭の舞台などにボランティアとして積極的に参加しています。

▷対象 老若男女どなたでも(月謝なし)

▷練習日 毎週木曜日 18:30～20:30

▷練習場所 市中央公民館 3階和室

▷練習内容 手作りの譜面で三味線の弾き語り

▷問い合わせ先 長尾武一(指導者)

☎35-3371



# あなたの地区の 民生委員 児童委員 105名が決まりました

五所川原市民生委員・児童委員委嘱辞令伝達式が12月4日に市中央公民館で行われ、105名に委嘱状が渡されました。

各地区の民生委員・児童委員は次の方々に任期は平成7年12月1日から平成10年11月30日の3カ年です。

第一民生委員協議会		松島町1・2丁目	円山 雄三	唐笠柳・末広	太田 雅夫	中 泉	関 とし
旧市内北区		松島町3・4丁目	神 勝夫	石岡・二本柳	寺田 茂夫	長 橋	
旭 町	千葉 勝廣	松島町5・6丁目	石田 粕美	主任児童委員	島山せつ子	福 岡	片岡 幹夫
敷 島 町	磯野 正和	松島町7・8丁目	原 芳江	栄		浅 井	加納七三郎
雛田・東雲町	乗田 セツ	新 町	平山雄一郎	七 ッ 館	福士泰四郎	野 里	石岡 正
平 井 町	嶋口 慶治	元 町	山谷 テル	姥 范	木村 正俊	神 山	松野百千代
上平井町	濱田 ヒサ	柳町第1・第2	藤田 初江	猫淵・三ッ谷	藤田 勇勝	松野木・若山	清野 貞雄
中平井町	小川 長平	本 町	葛西 昭雄	稲 実	山内 ミツ	福 山・豊成	土岐 文昭
下平井町	小田桐 教	寺町・岩木町	小山 政信	稲 実	小野 廣	杉 派 立	土岐伝四郎
下平井町	高杉 ふみ	湊 団 地	田中 次雄	広 田	田中 巴	戸 沢・石田坂	長内 キミ
さつき町	木村 カチ	田 町	水口 ヨシ	広 田	白川 順一	主任児童委員	工藤 融二
錦 町	木村 劭	栄 町	平山新吉郎	湊	平山 正	第五民生委員協議会	
柏原町・幾島町	佐々木規知	主任児童委員	白戸 洋子	みどり町・1丁目	木村祐太郎	三 好	
末広町・新宮町	三上 昌利	第三民生委員協議会		2丁目・3丁目		藻 川	乗田 誠孝
小曲・沼田町	成田 善造	飯 詰		みどり町・4丁目	長尾キヨエ	藻 川	野呂 秀雄
新宮(旧中川)	原 三五一	上町・寺町・下	三戸 関雄	7丁目		鶴 ケ 岡	小野 隆
新宮(旧中川)	工藤 宏子	村・曙町・長坂		みどり町・5丁目	岡本 裕子	鶴 ケ 岡	小野 稔
若葉第1・第2町内	中川 幸子	伝助町・大町・新町	三浦 秀行	6丁目・8丁目		高 瀬	木村 久子
若葉県営住宅	小野 つゑ	興隆・朝日・	阿部 武夫	主任児童委員	阿部 悦子	中 川	
若葉市営住宅	佐々木光雄	坂ノ上・南新		第四民生委員協議会		川 山	片山ミチヨ
十 川 町	今 喜久三	北下・中下・	坂本 福松	七 和		川 山	松沢永八郎
主任児童委員	楢崎 裕子	南下・五本松・		俵 元	松山与七郎	沖 飯 詰	野呂 兼男
第二民生委員協議会		中町・北新・下町	高橋 澄	原 子	柳原 せつ	桜 田	笠井 英子
旧市内南区		下 岩 崎	松本 孝一	羽 野 木 沢	阿部 達雄	種 井・中泊	館山 茂
川 端 町	佐々木光也	松 島		持 子 沢	小笠原貞光	田 川	山形 忠衛
大町・東町	小林瑠美子	米田・吹畑	工藤 啓三	高 野	小笠原せい	主任児童委員	片山 幸男
平 和 町	兼平 猛	尻無・太刀打・桃崎	新谷 良昭	高 野(広野)	楠美 秀也	毘 沙 門	
布屋町・弥生町	成田 リセ	漆川・馬性	小田桐義明	前 田 野 目	工藤 博男	毘 沙 門	山口 武美
鎌 谷 町	宮崎 妙子	野崎・川代田	高橋 昌男	前 田 野 目	今 柁太郎	毘 沙 門	佐藤善エ門
一 ッ 谷	竹谷 とく	悪戸・田中・宮田	小野 正清	梅 沢		長 富	増田 武文
一 ッ 谷	原田 和夫	水野尾・富樹	高橋 衛	梅 田	佐藤 欣宏	長 富	原田 俊
烏森・田園町	小笠原勝美	一野坪・中村・前瀬・石畑	小野 重造	梅 田	齋藤 勇		

## 民生委員児童委員信条

一、わたくしたちは、隣人愛をもつて、社会福祉の増進に努めます。

一、わたくしたちは、常に地域社会の実情を把握することに努めます。

一、わたくしたちは、誠意をもつて、あらゆる生活上の相談に応じ、自立の援助に努めます。

一、わたくしたちは、すべての人々と協力し、明朗で健全な地域社会づくりに努めます。

一、わたくしたちは、常に公正を旨とし、人格と識見の向上に努めます。



## 身も心もさっぱりする 健康相談室へどうぞ

保健婦が相談に応じています

- ▶ **対象** 市内にお住まいの方で、ご自身又はご家族の健康のことで心配されている方
- ▶ **内容** 血圧相談、病気の相談、心の相談、健康についての話
- ▶ **持参するもの** 健康手帳（お持ちの方）

開催場所	開催月日	開催時間	はなしのテーマと時間
姥苅集会所	12月25日 (月)	10:30~ 12:00	知って得する 薬の正しい使い方 (10:30~11:00)
前苅集会所	1月8日 (月)	12:30~ 14:00	尿がおしえる 身体の調子 (尿検査も実施します) (12:00~12:30)
坂ノ上 集会所	1月8日 (月)	12:30~ 13:30	「1、2、3! シェイプアップ」 (13:10~13:30)

## 1月の保健センター相談日

毎日の生活の中で、育児・健康面でお悩みの方、保健婦・看護婦・栄養士がお待ちし、ゆったりとした気分で相談が受けれます。

種別	開設日	内容
母と子の相談日	第3(水) 1月17日 10:00~12:00 13:00~15:00 (午後は予約相談です)	乳児・幼児の発達相談、育児の相談、お母さんの悩みごと相談など
成人の相談日	第2・第4(水) 1月10日・24日 10:00~12:00 13:00~15:00 (第4の午後は予約相談です)	血圧の相談、食事の相談、心身でご心配なことなど

※予約相談は随時、電話で受け付けします。

保健環境課 (内線 234)

五所川原市役所 ☎35-2111

## すくすく健診

- ▶ **場所** 働く婦人の家・市保健センター
- ▶ **受付時間** 12時30分から12時45分
- ▶ **持参するもの** 母子健康手帳、バスタオル
  - ◎ 3歳児には個人通知します。
  - ◎ 3歳児健診の場合は同封のアンケートを記入しお持ちください。尿検査がありますので、尿を小ビンに入れて持ってくると便利です。

※お願い ①4ヵ月児健診に出来なかった方は、神経芽細胞腫（小児がん）の検査セットを、母子健康手帳を持参のうえ保健環境課窓口にもらいにきてください。  
②病気療養中（特に伝染性の病気）の子どもさんはご遠慮ください。病気療養中や体調のよくない子どもさんは翌月の健診を受けることができますのでご連絡ください。  
③不明な点は、保健環境課にお問い合わせください。

月齢	対象児	期日	主な内容
4ヵ月児	平成7年 8月生まれ	1月9日 (火)	小児科診察、神経芽細胞腫セット配布 育児情報交換等
6ヵ月児	平成7年 6月生まれ	1月16日 (火)	離乳食の試食 発達相談等 保護者(母)と子の 歯科診察及び歯科 保健指導
1歳児	平成6年 12月生まれ	1月22日 (月)	育児情報交換 発達相談等
1歳 6ヵ月児	平成6年 7月生まれ	1月23日 (火)	小児科・歯科診察 歯科保健指導 発達相談等
3歳児	平成4年 7月生まれ	1月18日 (木)	小児科・歯科診察 尿検査、視聴覚検査、 発達相談等

※乳幼児の発達や育児、悩みごとは、保健センター“母と子の相談日（第1・3水曜日）”もご利用ください。

## 献血のご案内

献血にご協力いただいた方には、健康管理に役立つ血液検査サービスを行っています。

その結果は約2週間後に親展にてお送りいたします。

期日	時間	場所
12月27日 (水)	10:00~ 12:00	北五農業共済組合駐車場 (協賛 北五農業共済組合)
	13:30~ 16:00	西北中央病院駐車場

# ごまがみ

## 特集

### 市税完納者 名簿

#### 平成七年度市税完納表彰式

#### 表彰者 四百四十四人

ご協力ありがとうございました



納税意欲の高揚と収納率のよ  
り一層の向上を図るため、平成  
七年度市税完納表彰式が去る十  
一月十七日オルテンシア（ふる  
さと交流圏民センター）で行わ

れました。

式典には、関係者三〇〇人が  
出席。市長が「市税の納期内完  
納を通じ、市政に大きく寄与さ  
れており、心からお礼申し上げ

ます。」と式辞を述べたのに続き、  
市長から納期内完納者に対し、  
表彰状と記念品が贈られました。

その後、和島就藏市議会議長、  
山内睦也五所川原税務署長、本  
郷俣三五所川原泉税務所長、  
木村清孝市納貯連会長が祝辞。

受賞者を代表して、阿部武夫氏  
（飯詰）が「思いもよらぬ栄誉  
に浴し、感激の極みです。受賞  
を契機にさらに市税の納期内納  
付に心がけて参ります。」と力強  
い謝辞がありました。

また、式典終了後、コロンビ  
ア専属の原かおり（当市出身）  
ショウで楽しいひとときを過ご  
しました。

なお、今回は平成六年度まで  
三十年間連続納期内完納者一一  
六人、二十五年間連続納期内完  
納者一二四人、二十年間連続納  
期内完納者二〇四人の合わせて  
四四四人を表彰該当者として表  
彰させていただきました。

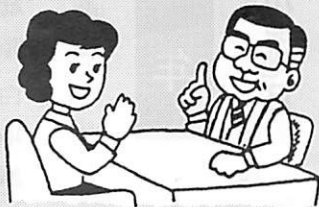
受賞者の皆様に心から敬意と  
感謝を申し上げ、その方々のお  
名前を紙上をもってお知らせし  
ます。

今後とも、市税に対する深い  
ご理解とご協力をお願い申し上  
げます。

### いつも明るい完納家庭

“税の相談はどうぞ”

納税 ↔ 相談



市では、市税完納強調期間（10月1日～2月29日）を設定し、  
現年度分の完納運動とともに、滞納市税の徴収を最重点におし  
進めております。

都合により、納期限までに完納できないときは、納税できな  
い事情、あるいは納税計画のご相談に応じ、お手伝いします。

ご相談は、総務情報部収納課 ☎35-2111 内線434・435・436

国保税 納めて安心 わが家の健康

完納表彰者(順不同) 敬称略

30年

五所川原地区

- ◎栄町 小野 工、菊池孝一郎、貴田キンコ、澤田武美、高松利夫
- ◎田町 小野勝美、小野弘光、尾崎サキ、宮崎義雄
- ◎一ツ谷 小山内誠行
- ◎新町 堀内龍吉
- ◎本町 鶴谷充雪
- ◎布屋町 小野孝昭、成田繁則
- ◎雛田 小野孝昭、成田繁則
- ◎上平井町 洪谷長蔵、宮越三郎
- ◎中平井町 林 満
- ◎小田桐政道、片岡敬章
- ◎錦町 新谷雄蔵
- ◎末広町 鹿内キエ、渡邊鐵雄

◎小曲

工藤 柁光、澤田政弘

◎栄地区

- ◎広田 伊藤智徳
- ◎みどり町 小田桐武雄、竹谷久治

◎梅沢地区

- ◎中泉 神 みさ、成田辰巳

◎七和地区

- ◎倭元 松山與七郎
- ◎原 子 齊藤しま

◎羽野木沢

- 阿部勝蔵、阿部忠敏
- 阿部鐵郎、阿部正勝
- 小林 勇、小林秀造
- 小林正実、斉藤徳隆
- 永沢サナ

◎高野

- 楠美平治、福士敏夫
- 堀内留四郎

◎前田野目

齊藤キサ、齊藤せつ

◎長橋地区

◎福山

◎太田平内

野里 石岡キナ、須藤正男

◎戸沢

齊藤留吉

◎松島地区

- ◎金山 岩崎弘昌、高橋清重
- ◎水野尾 小坂義明

◎飯詰地区

◎飯詰

- 荒関強一郎、阿部武夫
- 岩川キヲ、坂本 元
- 高橋嘉四、竹林きよみ
- 中谷かね子、中谷亮一
- 奈良庫雄、鳴海正悦
- 福士 操、三浦勝四郎
- 安田勇一、和田チヨエ

◎下岩崎

- 岡田 繁、岡田 保
- 坂本 修、其田富夫
- 其田保夫

◎昆沙門地区

- ◎昆沙門 佐藤 忠、山口吉太郎
- 山口 弘

◎長富

阿部清治、其田 武

成田昭義、増田武美、増田義美、三上忠力

◎三好地区

- ◎藻川 工藤 馨、川浪太力男、竹谷健六、竹谷要次郎、外崎英憲、乗田雄造、船水清造
- ◎鶴ヶ岡 小山内 一、小田桐祐造、川浪俊衛、川浪文裕、小林秀吉、長尾一公、長尾 勉

◎高瀬

小野辰三郎、田中専十郎

◎中川地区

- ◎田川 神 淳一
- ◎種井 館山 茂

◎長橋

- 館山金三、館山長一
- 外崎昇一、外崎末美
- 外崎正雄、外崎銀蔵

◎川山

- 小田桐慶作、館山 篤
- 館山慎一、奈良岡初枝
- 畠山彦十郎、藤森作左衛門
- 藤森長一郎、松澤松太郎
- 吉岡良三

◎沖飯詰

澤田範昭、白取誠一

◎桜田

笠井満宏

25年

五所川原地区

- ◎栄町 一戸善三郎、木村一世
- ◎田町 大谷徳雄
- ◎蓮沼 佐藤 了
- ◎元町 佐藤喜丈、外崎八重
- ◎一ツ谷 平山清三、吉岡武則
- ◎新町 木村 松
- ◎柳町 齊藤ミエ、成田市太郎
- ◎本町 村上 弘
- ◎弥生町 古川嘉道、佐々木完治、蒔田恵智子
- ◎旭町 鈴木義人
- ◎高橋藤樹 阿部清志、木村さち

◎敷島町 大村直太郎、川村秀美  
 ◎雑田 石澤和子、土岐敬一  
 藤田昭夫  
 ◎上平井町 小野寺榮子、藤田精三  
 松江ミオ、山川キミ  
 ◎中平井町 一戸清成、菊地良正  
 ◎下平井町 藤田小四郎  
 ◎幾世森 長内武雄、菊地クニ  
 増田福蔵  
 ◎寺町 柴谷昭治  
 ◎錦町 高橋竹雄、中村謙治  
 ◎末広町 奥瀬スエ  
 ◎芭蕉 成田則秋  
 ◎小曲 木村うめ、佐藤征四郎  
 洪谷秀春  
 ◎松島町 鈴木ちよ江、藤田善太郎  
 山形清蔵、小山市三  
 木村新三、木村正衛  
 小倉きく江、相馬廣七  
 前田清治、三村トシ

杉澤富雄、奈良志佐夫  
 野上与太郎、水口禮三  
**栄地区**  
 ◎稲実 菊池セツ、山田正夫  
 ◎広田 太田八郎  
 ◎みどり町 藤森茂實

**七和地区**  
 ◎原 阿部清隆、阿部謹一  
 阿部忠夫  
 ◎羽野木沢 阿部耘吉、奈良啓三  
 ◎高野 丸岡つや  
 ◎前田野目 佐々木克己

**長橋地区**  
 ◎福岡 工藤榮太郎  
 ◎松野木 長尾まつ  
**松島地区**  
 ◎金山 佐々木粕次郎

◎水野尾 小坂勝昭  
 ◎唐笠柳 相馬弘志  
 ◎吹畑 寺田キクエ、寺田サナ

◎漆川 伊藤清、伊藤義美  
 高谷長一郎  
 ◎太刀打 新谷清蔵、高杉三男  
 高杉盛雄、山川定一  
 山形操  
 ◎一野坪 神彦一

**飯詰地区**  
 ◎飯詰 今健一、坂本根子  
 神リヨ、竹林玲子  
 對馬米蔵、中村良一  
 成田スメ、鳴海武則  
 鳴海則義、鳴海博樹  
 濱館カス、三浦松雄  
 三上松四郎、柳原嘉七郎  
 山中長之進、和島イマ

**毘沙門地区**  
 ◎毘沙門 秋田昭四、太田群三  
 北川ミサ、北川洋悦  
 澤田清勝、杉山武雄

杉山武四郎  
 ◎長富 其田義成、増田昭治  
**三好地区**

◎藻川 川浪尚江  
 ◎鶴ヶ岡 外崎睦夫、傳法文三  
**中川地区**  
 ◎田川 外崎忠行、藤田福造  
 ◎種井 鳴瀬義雄  
 ◎長橋 高橋さつ、高橋敏雄  
 ◎川山 館山長昭、成田チエ  
 藤森十三男  
 ◎沖飯詰 大西市上、岡田伊二郎  
 田中兼作  
 ◎桜田 古川文男

20年

五所川原地区

◎田町 川村武美、菊池忠

佐々木榮造、飛島一徳  
 野上兼芳、平山末太郎  
 藤森兼光、水口豊瑞  
 ◎蓮沼 石川豊助、工藤稔

◎元町 芦田ふみゑ、小田桐宏之  
 外崎文雄、蒔田操  
 ◎鎌谷町 葛西恒悦、佐々木つな  
 ◎鳥森 木村正廣、工藤忠雄  
 佐藤善太郎、熊谷喜美  
 對馬弘、長谷川哲夫  
 藤田博、鰐田則昭

◎一ツ谷 小笠原久美、鳴津一彦  
 清水隆子、中井儀三郎  
 吉村茂美  
 ◎柳町 森逸造

◎岩木町 成田清  
 ◎川端町 高満タカ、千葉康成  
 ◎東町 木村正太郎  
 ◎大町 大西世鎬、鰐田由太郎  
 ◎旭町 関忠廣

◎敷島町

小田桐貞作、高橋タマ  
高谷敏秋、成田寅光

工藤不二男、齊藤美代子  
澤田榮太郎、関 宏行

永山文男、藤田留作  
横岡俊一

加藤政則  
中平井町

瓜田栄蔵、大村ミツエ  
長沼鉄太郎

幾世森  
小野秀一、渋谷正蔵

敦賀勇造  
寺町

小野繁一、川村謙治  
錦町

太田正衛、齊藤涼江  
境谷定雄

幾島町  
竹内要一、三上光雄

末広町  
金澤人土、佐藤 弘

田邊一美、福沢正光  
三橋信子

新宮町  
原 正行、鰐田茂雄

芭蕉  
蒔苗又三郎

小曲  
秋田谷キエ、江良マリ

成田徳二、柳原きな  
山口 操

松島町  
加藤百合子、中村増榮

江渡諄治、小野 博  
金子 濟、関 喜代榮

藤本新一、古川竹彦  
神 勝夫、時田武則

白川久夫、乘田正光  
木村和子、工藤義美

鹿内武典、成田 皓  
川越榮造、高橋藤男

長橋・橋元  
工藤昭市

漫田地  
長谷部照明、宮崎彦三郎

若葉  
木村秋夫、木村 豊

外崎清春、成田仙太郎  
長谷川和夫、鎌田明德

鎌田政義、福士和彦  
藤林信治、榊 忠義

野呂常雄、平川亮司  
栄地区

湊  
内山駿一、吉崎久野

稲実  
山田喜治

みどり町  
大谷一次、工藤玲子

成田玲子

梅沢地区

梅田

浅利富榮、前田繁秋  
前田 誠

七和地区

倭元

伊藤博治、外崎彰三  
成田賢四郎

原子

阿部ミサ、伊藤 進  
伊藤 信行、伊藤光明

伊藤 怜、柴田繁一  
鈴木 隆、三上清十郎

三上芳一  
羽野木沢

阿部嘉徳、川嶋正幸  
齊藤竹利

持子沢  
小笠原 正

高野  
小笠原惣三郎、小山内富五郎

金谷義明、楠美浩正  
工藤繁男、須藤久造

對馬要五郎、福士 攻  
吹田ユキエ

前田野目  
新谷敏廣、安田專治

長橋地区  
浅井

秋田善太郎、秋田由一

神山

須藤嘉四太郎

福岡

片岡政雄

松野木

長尾カツ、長尾光広

松島地区

金山

岩崎正榮、高橋清則

水野尾

小坂竹太郎、小坂六郎

森 健一

石岡

寺田兼造、寺田利家

寺田有宏、原田哲蔵

吹畑

神 奉文、高橋 稔

漆川

太田アキエ、木村 宏

木村平内、齋藤寛治

對馬そよ

太刀打

新谷敏男、池田イコ

其田利男、藤森幸悦

一野坪

高橋義正

飯詰地区

飯詰

對馬松衛、鳴海孝一

濱館正千代、平山正治

福士秋則、三浦富雄

山口昭造

下岩崎

其田 登、松本孝一

毘沙門地区

毘沙門

山口 蕉

三好地区

藻川

小林タマ、笹木信一

高橋密義、竹谷彰郎

竹谷東五郎、野呂辰五郎

鶴ヶ岡

開米幸子、小林一二三

對馬正行、長尾トミエ

高瀬

木村一義、木村忠行

田中喜久治、成田清勝

奈良やさ

中川地区

田川

山形シズエ

長橋

高橋洋一、高橋由夫

川山

秋田きよ、佐藤慶治

佐藤正雄